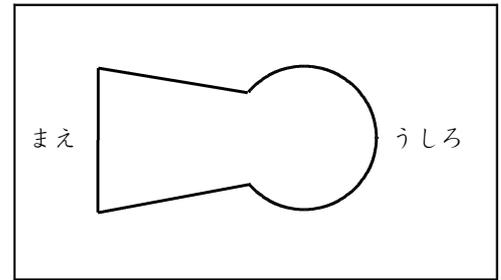


解答

- 1 問1 竪穴住居
 問2 ねずみなどが入らないようにするため。
 問3 右の図
 問4 エ 問5 イ 問6 寝殿造 問7 足利義満
 問8 つくりつけの机として利用された。
 問9 安土城 問10 火災（火事）
 問11 不平等条約を改正するため。 問12 東京タワー
- 2 問1 1 仙台 2 青函
 問2 新幹線が住宅地の近くを通るので、騒音・振動をなるべくおさえるため。
 問3 屋敷森 問4 猪苗代
 問5 
 問6 初夏に、おもに北東からふく冷たい風。
 問7 ウ
 問8 暖流と寒流が出合う潮目（潮境）があるから。
 問9 ほたて貝 問10 おうとう（さくらんぼ）
 問11 自動車
- 3 問1 ウ 問2 イ 問3 裁判官
 問4 （1） 人民の、人民による、人民のための政治
 （2） 主権をもつ国民が、間接的に政治に関わることになるから。
 問5 独立 問6 エ
 問7 （子女に普通）教育を受けさせる
 問8 情報公開法



解説

- 1 問4 エは東大寺の説明です。円覚寺は、鎌倉幕府8代執権の北条時宗が、中国から僧を招いて建立しました。建長寺とならんで、代々北条氏の保護を受け、関東の臨済宗の中心となりました。
 問5 ア 租は収穫の約3%を地方に納める税で、男女に課せられました。イ 庸は都で労役を1年間に10日間行つか、代わりに布・綿・米・塩などを都へ納める税です。ウ 調は絹・綿・麻や地方の特産物などを都へ納める税です。エ 雑徭は、国司のもとで1年間に60日間以内、土木工事や役所の雑用などを行うものです。
 問8 付書院は、床の間のわきに設けられた板張りの出窓のような部分です。縁側に張り出し、明障子を立て、つくりつけの机としても使われました。
 問11 1871年、明治政府は岩倉具視らを欧米に派遣し、江戸時代末に結ばれた不平等条約の改正をすすめようとなりました。しかし、欧米の国々は、日本に近代的な法律が整えられていないことなどを理由に、条約の改正に応じようとしませんでした。そこで、日本が文明国であることを示して条約改正の交渉を有利にするため、1883年に鹿鳴館が建てられ、外国の人々を招いて舞踏会が開かれました。
- 2 問2 地形図では、新幹線は市街地を通過しています。この区間では、新幹線の走行によって、付近の住民に騒音・振動の問題が起こらないように速度を落としています。
 問5 福島盆地ではももの栽培がさかんです。福島県は、ももの生産量が山梨県に次いで第2位です。
 問6 やませとは、初夏、おもに北東からふく冷たい風のことで、やませが長くふき続けると夏でも気温が上がらず、冷害になり、米は不作になってしまいます。
 問11 2007年に起きた新潟県中越沖地震でも、自動車の部品を製造する工場などが被災して、多くの組立工場が一時的生産を中断しました。
- 3 問1 アはチュニジア、イはリビア、エはサウジアラビアです。
 問2 イ 投票用紙に自分の名前を記名することは、選挙の原則の一つである秘密選挙の原則に反します。
 問4 （2） 間接民主制の日本では、主権をもつ国民は、国会議員を選ぶことを通して国の政治に関わります。
 問6 重大な過ちを犯した裁判官は、国会内に設けられる弾劾裁判所で、辞めさせるかどうか、国会議員によって裁かれます。